

令和4年(2022年)

3月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
4	3	定例	産業建設常任委員会	企画経営部	政策推進課	くわはら議員	各行政計画に関して、審議会の設置など、進捗管理を行う仕組みが構築されているか確認し、されていない場合にはその仕組みを構築すべきである。	答弁不要。	既に、主な行政計画に対する進捗管理の有無やその方法は全庁照会により把握しているため、その中から進捗管理が不十分なものについて、適切な進捗管理の仕組みを構築するよう誘導していく。	未済	令和4年度早期には、進捗管理が不十分な行政計画の抽出に着手し、順次、担当課との協議を進めていく。
4	3	定例	予算特別委員会	企画経営部	財政課	村松議員	透明性の高い市政運営を図るために、予算要求から市長査定までの予算編成過程をホームページなどで公開している自治体が増えている。市民にOPENを掲げる本市が実施していない理由は。	予算編成過程の公開の方法は、市によって様々である。本市では編成方針については公開しているが、その他は行っていない。公開は市民の市政への関心を高めるといった効果が期待できるが、市民から寄せられる意見を予算に反映させるとなると、その仕組みの構築や予算編成スケジュールの大幅な見直しが必要となる。他市の取組状況や公開する効果等について研究するとともに、本市でどのような方法が可能か、検討していく。	答弁に同じ。	未済	今後も調査研究をしていく。
4	3	定例	予算特別委員会	総務部	総務課	田中こ議員	情報公開請求において、審査請求をした場合の裁決までかなりの時間を要しているため改善すべきである。	審査請求の手続において本市が特段時間を要しているということはないが、審査に時間を要すると考えられる時は裁決までの期間を短くできるよう検討していく。	審査請求の案件が複雑である場合や、審査請求が複数出てくる場合などで審査に時間を要すると考えられる時は、宝塚市個人情報保護・情報公開審査会の委員と協議し、審査会の開催間隔を短くし、裁決までの期間を短くするように検討する。	未済	今後改善を図っていく。
4	3	定例	総務常任委員会	総務部	管財課	江原議員	本市の9つの財産区予算は、特別会計の中で9財産区ごとに別々の議案として作成されているが、財産区会計として一つの議案にまとめることはできないのか。	他市の状況を参考に、法的に問題がないか、運用上の問題がないか等を確認の上、実現に向けて検討していく。	財産区会計に関する案件については、それぞれの財産区管理会の合意が必要であるため、今後調整を図っていく。	未済	今後調整を図っていく。
4	3	定例	本会議	総務部	人権男女共同参画課	北山議員	児童・生徒に戦争の悲惨さを伝える努力をしてほしい。	答弁不要。	戦争を経験されてきた方の高齢化により、戦争体験者の生の声を聞ける機会が少なくなっている。	済	被爆体験者の証言を動画として作成するなど取組を行っている。

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
4	3	定例	予算特別委員会	都市安全部	道路管理課	江原議員	道路台帳管理システムにあるデータで、主に舗装のメンテナンスサイクルの管理ができる仕組みを構築すべきではないか。	データの蓄積年数が平成26年度(2014年度)以降と浅いため、メンテナンスサイクルの管理に使用できない状況である。当面は、職員によるパトロールなどで補修を行い、引き続きデータの蓄積を進め、将来のメンテナンスサイクルに役立てていきたいと考えている。	答弁に同じ。	未済	職員によるパトロールなどで補修を行い、引き続きデータの蓄積を進める。
4	3	定例	予算特別委員会	子ども未来部	青少年課	村松議員	西山幼稚園保育室を利用した西山小学校地域児童育成会の緊急枠を1年限定ではなく、待機児童が解消されるまで一定期間継続するべきである。	小学生が幼稚園施設を利用することによる施設面での制約等もあり、保育環境として不十分であるため、継続的な運営を想定していない。校区変更により西山小学校区の民間放課後児童クラブの受入枠を拡充したところであるが、想定を上回る申し込みを受けている状況である。新たな民間放課後児童クラブの実施について検討を進めていく。	西山小学校区と同様に待機児童が多く発生している売布小学校区の2校区で新たな民間放課後児童クラブを実施するため、6月補正予算に必要経費を計上し、早期開設に向けて取り組みを進めている。	済	
4	3	定例	予算特別委員会	環境部	地域エネルギー課	江原議員	太陽光パネルの内部には有害な物質が含まれており、廃棄する際には、産業廃棄物として適切に処理する必要がある。 太陽光発電設備等の共同購入支援事業など太陽光発電設備の普及を進める上では、廃棄についても啓発するべきである。	太陽光発電設備等の共同購入支援事業の実施においては、今後、仲介事業者と、設備購入者に対する将来の適切な太陽光パネルの廃棄に関する啓発について、協議する。 また、太陽光パネルが災害で壊れた場合などの危険認識や使用済みの場合の適切な処理については、今後、市ホームページに掲載する。	太陽光発電設備等の共同購入支援事業における啓発については、参加自治体に相談の上、仲介事業者と協議を行い、啓発を検討する。 太陽光パネルの危険認識や使用済みの場合の適切な処理の啓発については、令和4年4月に、市ホームページに掲載した。	済	太陽光発電設備等の共同購入支援事業における啓発については、施工業者と調整した上で、啓発を行う。 太陽光パネルの危険認識や使用済みの場合の適切な処理の啓発については、令和4年4月に、市ホームページに掲載した。
4	3	定例	予算特別委員会	産業文化部	文化政策課	北山議員	「TAKARAっ子造形作品展」を文化芸術センターで開催すべきである。	同作品展については、市の指定事業ではなく、貸館の位置づけである。令和4年度については、他からの展覧会誘致などにより、希望する時期に空きがない状況である。 令和5年度以降の開催に向けて、検討していく。	コロナ禍にあって、施設の安定した運営を維持していくためには、利用料金収入の確保も課題である。 収益性とのバランスも勘案しながら、今後、年間スケジュールとの調整が果たした場合は、センターでの開催も検討する。	未済	令和5年度以降の開催に向けて、指定管理者や教育委員会と協議を継続する。
4	3	定例	予算特別委員会	産業文化部	文化政策課	北山議員	ベガ・ホールに、出演者・利用団体用のエレベーターを設置すべきである。	ベガ・ホールを利用いただいている演奏団体や合唱団からのエレベーター設置要望については、十分認識している。 より多くの方々が利用しやすい施設を目指して、引き続き検討していく。	ホール建物内にエレベーターの場所を確保することは、スペースに余裕がなく、不可能な状態である。 外付けで設置するとしても、費用面はもとより、移動図書館の通路確保などの課題があり、これまでなかなか着手できなかった。 敷地内の植込緑地の移設も含め、設置可能か検討する。	未済	令和5年度予算要求において、設計委託料の確保に向けて検討する。

令和4年(2022年)

3月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
4	3	定例	予算特別委員会	産業文化部	手塚治虫記念館	村松議員	各種来館者データを把握・分析した上で記念館運営に活用すべきである。	現状、来館者をお願いしているアンケート等からニーズを企画展に反映しているが、各種来館者データをさらに多方面から収集し、分析の上記念館運営に活用する。	・データ蓄積量を増やすために、券売機データの活用やアンケート内容の見直し及び配布対象者の拡充等を図る。 ・蓄積したデータが近隣の2館(文化・芸術センター、文化創造館)でも活用できないか検討する。	済	券売機から販売データの収集、アンケート内容の見直しや来館者全員へのアンケートを配布、回答者に抽選でプレゼントするなど回収率が上がる工夫を実施する。蓄積したデータは順次分析し、イベントの実施や記念館販促活動などに役立てるとともに観光企画課と共有し活用していく。
4	3	定例	本会議	消防本部	救急救助課	北野議員	非常用救急車を充足できるように対応すべきである。	消防力の整備指針の基準から1台不足していることから、基準に充足できるように検討している。	新たに非常用救急車を購入するのではなく、現在使用している救急車の更新時に廃車せず、引き続き非常用救急車として使用することで1台増車できるよう検討中。	未済	予算増額に関して関係課と協議中。
4	3	定例	本会議	消防本部	救急救助課	北野議員	出産後育児しながらの女性救急隊員や救急救命士の資格を持った再任用職員の働く場としての日勤救急隊の運用について検討してはどうか。	日勤救急隊の運用については、車両、人員等の課題もあり、今後それらの課題を含め研究していく。	答弁に同じ。	済	
4	3	定例	予算特別委員会	管理部	職員課	大島議員	介助員のスキルアップのため、異動することを考えてもらいたい。	会計年度任用職員のため、基本的に人事異動はしていないが、本人の希望や個別の事情により、異動をすることはある。スキルアップなどの面から必要なら検討する。	会計年度任用職員は雇用時に勤務条件を提示しており、正規職員のような全市的な人事異動はできない。個別に対応していく。	済	
4	3	定例	本会議	管理部	学事課	梶川議員	幼稚園の統廃合計画で12園が7園となる。残る7園については、全園で3年保育ができるよう本気で取り組んでいただきたい。	答弁不要。	公立幼稚園のあり方、3年保育実施に係る課題等の整理が必要。令和4年度に第4次統廃合計画の策定を検討する。	未済	令和4年度に第4次統廃合計画の策定を検討する。
4	3	定例	本会議	管理部	学事課	池田議員	新型コロナウイルス感染症の感染者数、学級閉鎖の情報などを保護者や市議会にしっかりと説明してほしい。第7波に備えた公表基準の検討をお願いする。	感染者のプライバシーに配慮した最善な公表基準について検討するとともに、市議会や保護者へも十分に説明していきたい。	保護者や市議会に必要な情報提供を行い、今後も適切に説明責任を果たせるよう取り組む。	済	

令和4年(2022年)

3月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
4	3	定例	予算特別委員会	管理部	学事課	村松議員	幼稚園教育の集団保育の質の維持が必要である。20人を下回ること教育機会の損失となる。子どものための議論を行い、公立幼稚園のあり方を整理し、3年保育については必要性を見極めたうえで実施を検討すべきである。	全市的な就学前教育の検討が必要である。公立幼稚園の果たすべき役割、小学校への接続の役割などを整理し、3年保育の実施について検討したい。	公立幼稚園のあり方、3年保育実施に係る課題等の整理が必要。令和4年度に第4次統廃合計画の策定を検討する。	未済	令和4年度に第4次統廃合計画の策定を検討する。
4	3	定例	予算特別委員会	管理部	学事課	大島議員	幼稚園の統廃合について、適正配置基本方針で最終7園となるが、一定の公立幼稚園を求めるニーズがある。3年保育を実施する園を増やすほか、長尾幼稚園の3歳児保育を2クラス編成として拠点化するなど、充実できないか。非認知能力を伸ばす幼児期にきちんと公が関わることが必要であり、しっかり責任を持ってやっていただきたい。	子どもの数が減少する中で幼保無償化が始まり、私立を始めとした保護者の選択肢が広がっている。長時間保育の需要もある。3年保育の意義、有用性を否定はしないが、教育委員会として優先順位を考えて検討していきたい。公立幼稚園のあり方についても引き続き検討を行っていく。	公立幼稚園のあり方、3年保育実施に係る課題等の整理が必要。令和4年度に第4次統廃合計画の策定を検討する。	未済	令和4年度に第4次統廃合計画の策定を検討する。
4	3	定例	予算特別委員会	学校教育部	教育研究課	村松議員	教育総合センターの管理委託について、委託の統合など、予算削減できる場所があれば、見直しをしてもらいたい。	清掃はシルバー人材センターと特名随意契約をしている。建物総合管理業務委託と保安業務委託については、次回の契約更新時には、委託先の統合も含めて、検討していく。	答弁に同じ。	未済	建物総合管理業務委託と保安業務委託の次回の契約更新が令和6年9月になることから、その時期に向けて検討をしていく。
4	3	定例	産業建設常任委員会	上下水道局	総務課 経営企画課	池田議員	水道事業、下水道事業ともに市民に対して経営状況を説明する難しさを認識し、分かりやすくお知らせしていただきたい。	経営状況について現状や上下水道局の事業内容などをふまえ、引き続き広報たからづかなどを活用し、市民に分かりやすい情報発信に努める。	答弁に同じ。	済	